あってよかった、 出会えてよかった、 と思われる存在でありたい。

どんなに時代が変わろうとも、どんなに時が経とうとも、 お客さま視点に立ったサービスを追求するとともに、 お客さまの人生に寄り添い、

必要とされる価値と、豊かな暮らしを提供します。











ごあいさつ

平素よりスルガ銀行グループをお引き立ていただき、 誠にありがとうございます。

このたび、皆さまのスルガ銀行グループに対するご理解を一層深めていただくため、「ミニディスクロージャー誌2024 第214期営業の中間ご報告」を作成いたしました。

当社は、昨年4月に新たな中期経営計画をスタートし、 再成長に向けた取組みを積極的に進めています。この 計画で掲げる経営戦略は、「リテール・ソリューション 事業の進化」「持続可能な収益構造の構築」「リスクテイ クとリスク分散」の3つで、スルガらしい成長モデルを 目指しています。

また、昨年4月に「コミュニティバンク」「ダイレクトバンク」「首都圏・広域バンク」「市場ファイナンス」の4つのプロフィットセンター(事業部門)を新設しました。各プロフィットセンターが自律的かつ迅速に意思決定を

^{社長} 加藤 広亮 Kosuke Kato

行い、それぞれのお客さまのニーズを捉えた事業展開を進めたことから、ローン等の新規実行額は想定を上回るペースで成長し、貸出金残高も昨年9月から純増に転じました。このような好調な業況を踏まえ、11月には通期業績予想の上方修正および増配を決定いたしました。

さらに、足元の成長を持続可能なものとするための 投資も積極的に進めています。特に、人的資本投資は重視 しており、「70歳まで活躍・貢献を期待するスルガ」との 方針を掲げたベテラン社員の活躍支援策、ダイバー シティ推進に向けた「未来経営塾(Lite)」、社員のキャリ ア形成を支援する「キャリアビジョン対話」などに取り 組んでいます。今後は、人的資本投資に加え、ITプラット フォームやDXへの投資も積極的に進めていく計画です。

なお、昨年5月に公表した株式会社クレディセゾンとの資本業務提携も、当社の成長に貢献しています。住宅ローンおよび投資用不動産ローンの共同提供は、開始から約1年が経過しましたが、計画を上回るペースで推移しています。各種施策をあわせた提携による粗利益効果は2025年度に20億円以上と公表しましたが、それを上回る成果が期待できそうです。

今後とも、スルガ銀行グループの役職員一同は、お客さまとの信頼関係をより一層深め、お客さまお一人おひとりの豊かな暮らしと、豊かな地域社会の実現に向け、ステークホルダーの皆さまから「あってよかった、出会えてよかった」と思われる存在を目指してまいります。

皆さまにおかれましては、引続きの温かいご支援と ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月









営業の概況 当期の業績につきましては、次のとおりです。



トップライン指標である「コア業務粗利益」は、新規ローン実行額の順調な積み上げにより貸出金残高*が 1年前から純増に転じていることなどを背景に、前年同期比4億円増益の299億円となりました。

[経常利益]は、コスト構造改革の進捗により経費が減少した一方、実質与信費用が増加したことなどにより、 前年同期比3億円増益の128億円となりました。なお、実質与信費用の増加は、前期発生した一過性の戻入益が 今期剥落したことが主な要因です。

「中間純利益」は、前年同期比17億円増益の110億円となりました。

以上の好調な業況を踏まえ、1株当たりの年間配当予想は前期比8円増配の29円といたしました。

*2024年9月末 貸出金残高 2兆1,033億円(前年同期比693億円増加)















- ※1:コア業務粗利益は、業務粗利益から国債等債券損益の影響を除いたもので、債券売買等の一時的な要因を除いた銀行の本業における粗利益を表しています。 業務粗利益 = 資金利益 + 役務取引等利益 + その他業務利益 コア業務粗利益(投資信託解約損益を除く) =業務粗利益(投資信託解約損益を除く) - 国債等債券損益
- ※2:コア業務純益は、コア業務粗利益から経費を除いたもので、銀行の本業における収益力を表しています。
- = コア業務粗利益(投資信託解約損益を除く) 経費 コア業務純益(投資信託解約損益を除く)
- ※3:自己資本は〈コア資本に係る基礎項目〉から〈コア資本に係る調整項目〉を控除して算出しております。当社の〈コア資本に係る基礎項目〉は資本金、資本剰余金、刊益剰余金等と一般 貸倒引当金により構成しております

自己資本比率 = 自己資本額(コア資本に係る基礎項目 - コア資本に係る調整項目)/リスクアセット等×100

株主環元施策

中期経営計画で定めた株主還元の基本方針に基づき、株主還元の充実に努めております。

株主還元の基本方針

資本の健全性や成長のための投資との最適バランスを検討したうえで、株主還元の充実に努める方針

配当方針

配当性向30%程度を目安とした安定配当を基本方針とする

自己株式取得方針

資本効率の向上に資する株主還元策として、業績・資本の状況、成長投資の機会および株価を含めた市場環境 を考慮し、機動的に実施

自己株式取得結果

2024年4月4日開催の取締役会決議に基づく自己株式の 取得は終了いたしました。

取得株式総数	600万株
取得価額の総額	65億円
取 得 期 間	2024年5月13日~同年9月17日

スルガNFWS





小田原支店、お客さまに寄り添う 「次世代型店舗」にリニューアル

2024年5月、小田原支店を「次世代型店舗」として移 転リニューアルオープンいたしました。これまで以上に 対話スペースを充実させ、プライバシーに配慮したうえ で、お客さまがよりおくつろぎいただける空間にしてお ります。ご相談内容に応じて個室タイプのブースでお受 けするなど、お客さまに寄り添ったご案内が可能です。



神奈川県との 「自転車振興に関する パートナーシップ協定 | の締結

神奈川県と「自転車振興に関するパートナーシップ 協定」を締結いたしました。今後、サイクルツーリズム および観光産業の振興、地域の活性化に資する情報の 発掘、発信に取り組んでまいります。



ベテラン社員の活躍を支援する新制度を導入

[70歳まで活躍、貢献を期待するスルガ]を掲げ、 現役水準の賃金を維持し、意欲的なベテラン社員が 活躍・貢献し続けられる環境を整備いたしました。 また、リスキリングを通じて個人の新しい挑戦やキャ リアの幅を広げる支援にも取り組んでおります。

新しい機会・活躍の場の提供

- ・部店長や支店長、シニア・コンサルタント、 マイスター職、CS業務リーダーを職種認定
- ・通常報酬に加えて、業績貢献賞与や職種手当な

キャリア支援の提供

・キャリア支援チームによるサポート体制 (制度説明、キャリア相談、情報発信等)



「スルガではじめてシリーズ2024」実施の お知らせ

2024年6月3日から2025年 3月31日まで、「スルガではじ めてシリーズ2024]を実施し ています。このプログラムでは、 「公的年金受取」・「給与受取」・ 「□座振替契約」·「NISA取引」· 「定期預金」をきっかけとして新 たなお取引をいただいた方へ、



プログラムごとにインセンティブを進呈いたします。

実施プログラム

- 1 スルガではじめて! 年金受取
- スルガではじめて! 給与受取
- 3 スルガではじめて! 口座振替
- 4 スルガではじめて! NISA
- 5 年金定期 はじめてプラン
- 6 スーパー定期 はじめてプラン I
- 7 スーパー定期 はじめてプランⅡ

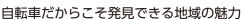




Webサイトのご案内

スルガ銀行サイクリングプロジェクト

URL https://www.surugabank.co.jp/cycling/



自治体・地元企業との協働によ る自転車での街めぐり企画、当 社のサイクルステーションを 使用したライドイベント等を 紹介しております。



井伊部長の温泉グルメ探訪

URL https://onsen.surugabank.co.jp/

温泉を中心に地元のおすすめスポットをご紹介

地域貢献活動の一環として、静岡 県・神奈川県(主に伊豆や箱根)の 地元エリアの温泉施設や飲食店、 観光スポットを紹介しておりま す。今後も続々と新しいレポート を追加してまいります。





AA

株式についてのご案内

決算日 毎年3月31日をもって決算を行います。

定時株主総会 毎年6月に開催いたします。

基進日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

剰余金配当基準日

3月31日(期末配当) 9月30日(中間配当) その他、当社が定めた基準日

公告の方法

電子公告といたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による 公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社**

事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

日本証券代行株式会社 本店

〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 連絡先

日本証券代行株式会社 代理人部

oo, 0120-707-843

特別口座での手続用紙のご請求をインターネットでも受付いた しております。

https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html (一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

※日本証券代行株式会社は、三井住友信託銀行株式会社 と2025年1月1日をもって合併いたします。これに伴 い、同日以降、当社の株主名簿管理人および特別口座の 管理機関は三井住友信託銀行株式会社へ変更となり ます。詳しくは当社のホームページをご確認ください。



URL https://www.surugabank.co.jp/surugabank/investors/denshikoukoku/pdf/20241210_koukoku.pdf

単元株式数について

当社の単元株式数は、100株であります。

お知らせ

(1)お届け内容(ご住所、配当金振込先など)の変更、ご相続、その 他諸手続について

-般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取 扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代 行株式会社へお問い合わせください。

(2)配当金の受取について

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持 ちください。また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座 のある証券会社または特別口座の口座管理機関日本証券代 行株式会社へお問い合わせください。

(3)未受領の配当金の受取について

株主名簿管理人日本証券代行株式会社までお問い合わせく ださい。

(4) 単元未満株式 (100株未満の株式) の買取・買増請求について -般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取 扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代 行株式会社へお問い合わせください。

(5)特別口座から一般口座への振替申請手続について 特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合 わせください。

注)特別口座のままでは市場において株式を売却することは できませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開 設されている場合は不要) し、特別口座から一般口座へ振 替申請を行ってください。

詳しい内容、お問い合わせは

アクセスセンター

50 0120-50-8689 月 $^{-4}$ 月 $^{-4}$ 月 $^{-4}$ 日 $^{-4}$ 月 $^{-4}$ 日 $^{-4}$

ホームページ https://www.surugabank.co.jp

緊急連絡先のご案内

キャッシュカード・通帳・印鑑を紛失された際は、直ちにお取引店または以下の緊急サポートセンターへご連絡ください。

スルガ銀行緊急サポートセンター TEL 055-987-8182 24時間365日(有人受付) 同時に最寄りの警察にもお届けください。

当社の概要 (2024年9月30日現在)

設立 本 店 店舗数 1895年(明治28年)10月19日 静岡県沼津市通横町23番地

国内 104

静岡県内 50 神奈川県内 35 千葉県内 1 愛知県内 1

インターネット支店 10

東京都内 3 北海道内 1 埼玉県内 1

大阪府内 1 福岡県内 1

資本金 預 余 貸出金 30,043百万円 31,349億円 21,033億円

営業店舗網は こちら▶▶▶



株主さまアンケートご協力のお願い

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、 アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、 アンケートへのご協力をお願いいたします。

(所要時間は5分程度です)

ご回答いただいた方の中から抽せんで 薄謝(QUOカードPay500円)を進呈いたします

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2か月間です

①以下のURLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示



……以下の方法でもアンケートにアクセスできます…………



検索窓から いいかぶ





kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信

「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンから カメラ機能でQRコード読み取り→





「e-株主リサーチ事務局」 アンケートのお問い合わせ MAIL:info@e-kabunushi.com



〒410-8689 静岡県沼津市通横町23番地 TEL 055-962-0080







本アンケートは、株式会社リンクコーポレイトコミュニケーションズの提供する

「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 https://www.link-cc.co.jp